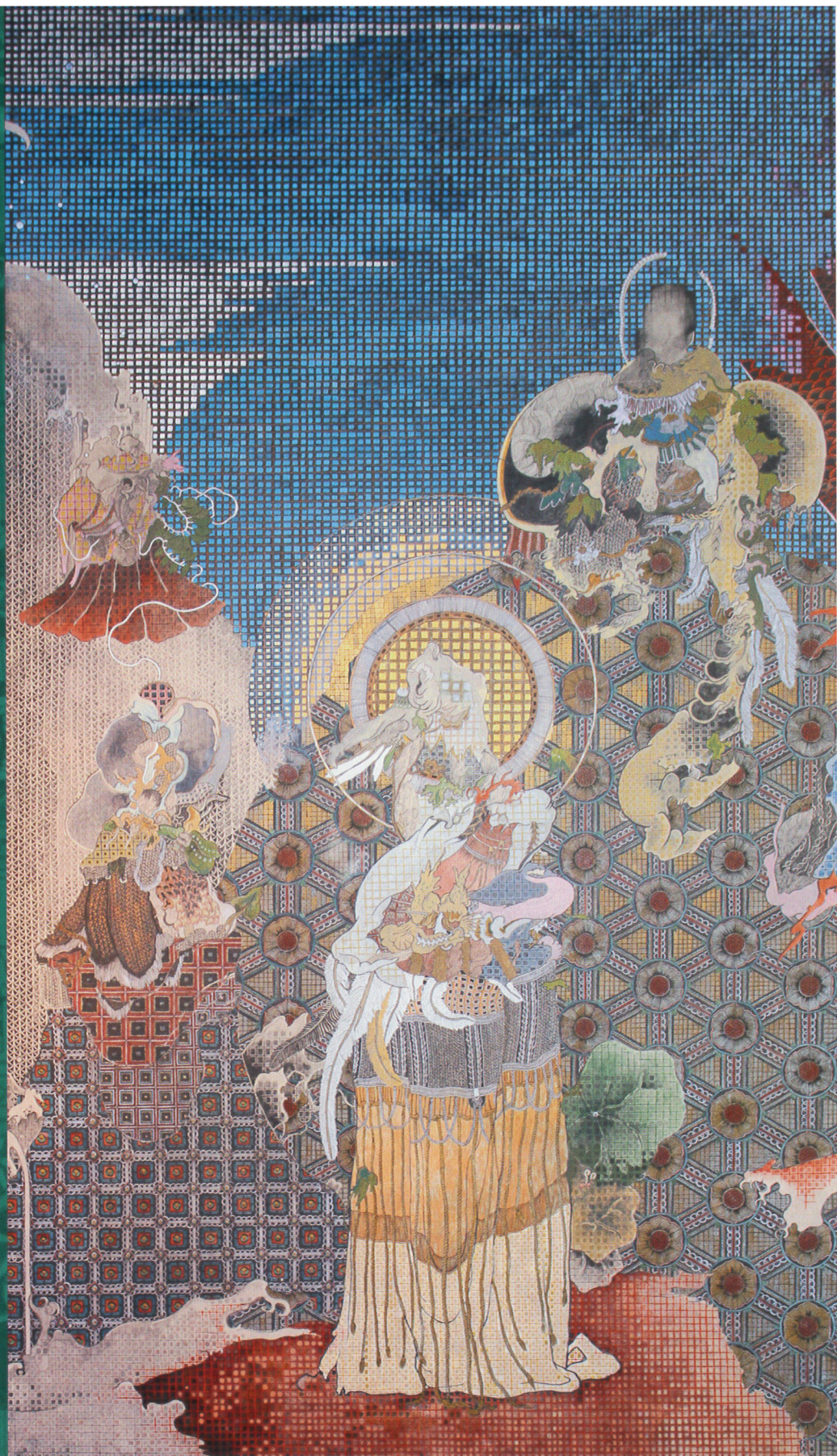


香川大介

— 生の絵画展

合併5周年記念 一体感醸成企画 日光在住の作家たち Ⅲ



無題

2011年9月10日(土)～10月16日(日)

毎週月曜日休館(祝日・振替休日のときは開館し、その翌日を休館) 開館時間=午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

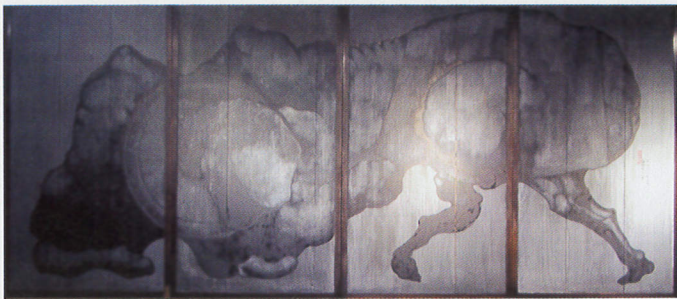
主催=日光市/日光市教育委員会/財団法人 小杉放菴記念日光美術館

入館料=一般700(630)円、大学生500(450)円、高校生以下は無料 ()内は20名以上の団体割引料金

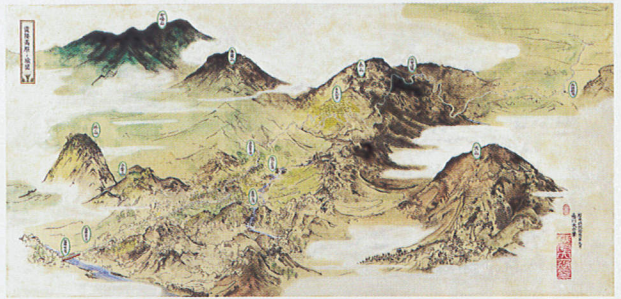
小杉放菴記念日光美術館

〒321-1431 栃木県日光市山内2388-3
Tel.0288-50-1200

KOSUGI HOAN
MUSEUM OF ART,
NIKKO



1.



2.

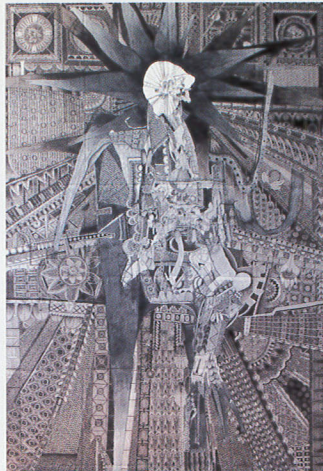


3.

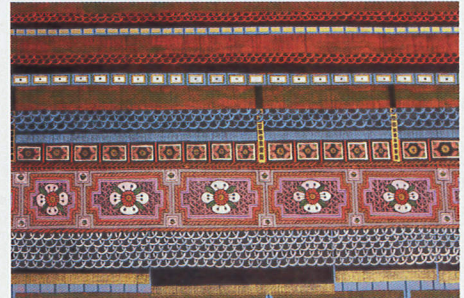
1. 無題
2. 霧降高原ノ絵図
3. 霧降動物園
4-6. 無題



4.



5.



6.

●関連企画

展覧会の開催に合わせて、パーカッションのアーティスト エトウ氏と和太鼓ユニット樹神/KIJINによるコンサートを開催します。

日時：10月1日(土) 18時30分開演

料金：1500円

*詳しくは美術館にお問い合わせください。

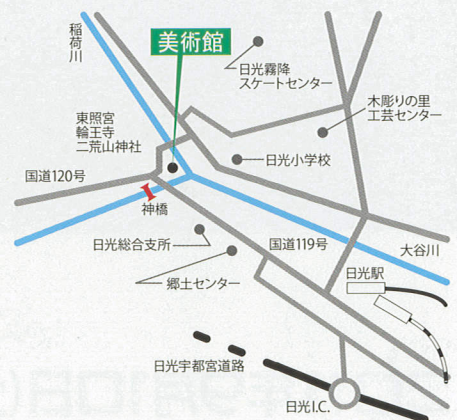
合併5周年記念 一体感醸成企画 日光在住の作家たちⅢ

香川大介 — 生の絵画展

新しい日光市の誕生5周年を記念し、市全体の一体感を醸成するために、日光市に在住する作家たちの作品を紹介する企画の第2弾として、現在、さまざまなメディアで、その多彩な活動が高い評価を受けている屏造形作家の小坂憲正と、特異な作風の絵画で注目を集めつつある香川大介の両氏の作品を、小杉放菴記念日光美術館を会場にして展示します。

香川大介氏は福岡県の出身で、フランスのスケーター・ブランドにチーフデザイナーとして在籍後、2005(平成17)年より、収入を絵画制作に限定した『無銭徒歩日本縦断』を開始し、各地で制作を続けながら、約2年後の2006(平成18)年の末に、日本の最北端・宗谷岬に到達しました。その後、2008(平成20)年には日光市へ移住し、アトリエ兼事務所の「工房桂」を設立。現在は同所に拠点を置き、絵師として各地で展覧会を開催するとともに、文筆家や音楽家、舞踏家など、さまざまなジャンルの表現者たちとのライブセッションも積極的に行なっています。近年では、2009(平成21)年に京都の東本願寺で開催された企画展「感応—真宗と出遇った芸術家たち」展への出品などで注目を集めました。

今回の展覧会では、精妙な筆致で展開される、伝統と革新の融合した奇想の表現を、存分に楽しんでいただければと思います。



●交通案内

東武日光駅、JR日光駅から清滝・細尾、中禅寺・湯元、西参道(東照宮)方面行きバス5分、「神橋停留所」下車、徒歩3分
日光宇都宮道路・日光インターから約2km

小杉放菴記念日光美術館

〒321-1431 栃木県日光市山内2388-3 Tel. 0288-50-1200